

Toyama College		Year	2022	Course Title	Geography
Course Information					
Course Code	0023		Course Category	General / Elective	
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 2	
Department	Department of International Business		Student Grade	1st	
Term	Year-round		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	二宮書店『地理総合 世界に学び地域へつなぐ』、二宮書店『詳解現代地図』、第一学習社『最新地理図表 GEO』。				
Instructor	Onishi Koji				
Course Objectives					
①学習している対象地域を常に地図帳上で確認できる。 ②人間の諸活動と自然との関わりを感得できる。 ③日本と周辺諸国との間に存在する地域構造を知り、自分たちの生活がその構造の上に成立していることを自覚をする。					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	地図帳を活用して、世界に関する様々な地域の課題を調べたり理解したりできる。		地図帳を活用して、世界に生起する様々な地域の課題について、一部の地域であれば調べたり理解したりできる。		地図帳を活用して、世界で生起する様々な地域の問題を課題について、ほとんど調べたり理解できない。
評価項目2	人間の諸活動と自然との関わりについて十分に理解できる。		人間の諸活動と自然との関わりについておおむね理解できる。		人間の諸活動と自然との関わりについて不十分な理解しかない。
評価項目3	日本と周辺諸国との地域構造について十分に理解できる。		日本と周辺諸国との地域構造についておおむね理解できる。		日本と周辺諸国との地域構造についてほとんど理解できない。
Assigned Department Objectives					
ディプロマポリシー 3					
Teaching Method					
Outline	前期から後期半ばまでは地図活用や自然地理を中心に、後期半ばから人文地理を中心に授業を行う。我々が暮らす地球上では、地域によって異なった景観を見せ、異なった生活様式が営まれている。その差異は全て背景があり、科学的に検証することによって「地域構造」というかたちが浮かび上がってくる。その「地域構造」という概念を学生に知らせることが最終的目標である。				
Style	教員単独による講義 事前に行う準備学習：前回の講義の復習および予習を行ってから授業に臨むこと (授業外学習・事前) 授業内容を予習しておく。 (授業外学習・事後) 授業内容に関する課題を解く。				
Notice	①白地図等による作業を適時入れる。 ②評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあつては、その評価を60点とする。評価方法および評価基準は本試験に準じる。				
Characteristics of Class / Division in Learning					
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class	
				☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester r	1st Quarter	1st	球面上の世界	ガイダンス（目的・内容・方法・評価など授業計画の説明）。地球上の位置と時差、世界観について理解する	
		2nd	世界から見た日本の位置と領域	地図投影法や国家の領域について理解する	
		3rd	グローバルにみる国家と領域	さまざまな資源をめぐる領有権やかかわりのある国々の間の関係性について理解する	
		4th	国家間の結びつき	国際組織や通信、交通、物流、観光による国家間の結びつきを理解する	
		5th	主題図・グラフ・GIS	統計地図とGISの仕組みを理解する	
		6th	身近な地図とGIS	GISならびに地理院地図の体験と身近な地図の機能について理解する	
		7th	GISを使った身近な地図の作成	GISを使って身近な地域の分析法を理解する	
		8th	中間試験		
	2nd Quarter	9th	世界の地形（1）	内的営力と外的営力を理解する	
		10th	世界の地形（2）	外的営力の地形を理解する	
		11th	世界の気候（1）	気候の成り立ち① 気候要素・気候因子、② 気候の変化と地球温暖化、を理解する	
		12th	世界の気候（2）	世界の気候区分① ケッペンの気候区分、熱帯	
		13th	世界の気候（3）	世界の気候区分② 乾燥帯、温帯	
		14th	世界の気候（4）	世界の気候区分③ 亜寒帯、寒帯	
		15th	期末試験	実施する	
		16th	成績評価・確認		
2nd Semester r	3rd Quarter	1st	産業と生活文化（1）	世界の農業、工業、サービス業について理解する	
		2nd	産業と生活文化（2）	世界の農業、工業、サービス業について理解する	
		3rd	宗教・言語と生活文化（1）	宗教、言語、生活文化の多様性を理解する	
		4th	宗教・言語と生活文化	宗教、言語、生活文化の多様性を理解する	

		5th	世界各地の生活文化（1）	東アジアの研究
		6th	世界各地の生活文化（2）	東南アジア・南アジアの研究
		7th	中間試験	
	4th Quarter	8th	世界各地の生活文化（3）	イスラーム世界の研究
		9th	世界各地の生活文化（4）	アフリカ諸国の研究
		10th	世界各地の生活文化（5）	EUとロシアの研究
		11th	世界各地の生活文化（5）	南北アメリカの研究
		12th	世界各地の生活文化（6）	オセアニアの研究
		13th	地球的課題と国際協力	持続可能な社会についての理解を深める
		14th	日本の自然災害	日本の自然災害について理解する
		15th	期末試験	実施する
		16th	成績評価・確認	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0